

オーストラリア ワーキングホリデー

Australia Working Holiday

2023



株式会社キャリアエクスチェンジ

〒100-6611 東京都千代田区丸の内1-9-2
グラントウキヨウサウスタワー11階

URL: www.career-ex.com E-mail: info@career-ex.com



ワーキングホリデーとは、オーストラリアで1年間自由に過ごすことができる交流ビザ。旅行するための費用が必要になれば、アルバイトをすることも可能。アルバイトをするには英語力が必要！となれば、語学学校に通うこともできます。日本でがむしゃらに働いてきたという社会人の方は「何もしない」をすることもできます。簡単に言うと、観光ビザとワークビザと学生ビザが一緒にになったオールマイティビザなのです。

また、オーストラリアのみ、政府指定地域にて最低3ヶ月以上の季節労働に従事した場合、セカンドビザ（1年間）の申請が可能。

ワーキングホリデー参加条件

- ★申請日・ビザ発給日ともにオーストラリア国外にいること
- ★ワーキングホリデービザで以前に入国したことがないこと
- ★申請日に18歳以上、31歳になっていないこと
- ★オーストラリアに12ヶ月以上滞在する意思がないこと
- ★扶養する子供が同行しないこと
- ★オーストラリアとワーキングホリデープログラム協定締結国のパスポートを保持していること



Sydney



オーストラリアで最も歴史があり、かつ最大の都市です。海外への玄関口であり、世界でも有数の美しいハーバーをかかえ、市外から近郊にかけてはどこを訪れても見事なビーチが点在しています。オセアニアを代表する国際的な観光都市でもあり、海に臨むオペラハウスなどが著名で、世界で最も美しいといわれる都市のひとつです。

★気候

春（9月～11月）：夏（12月～2月）：秋（3月～5月）：冬（6月～8月）

1年を通して過ごしやすい気候だが昼夜の気温差がある。冬には冷たい風が吹くので、ジャケットやコートが必要。また、シドニーでは「1日のうちに春夏秋冬が来る」という言葉があるように、急に天気が変わると気温が大きく上下することがあります。クールチェンジとよばれさっきまで晴れていたのに急に雲が立ち込め、突然気温が一気に4～5℃、雷雨になると時には10℃以上下がることも。天候が不安定な日には注意が必要です。

オーストラリアの紫外線レベルは日本の10倍といわれています。晴天の日の太陽光線はとにかく強烈紫外線が強くなるのは午前10時頃からで午後3時頃ピークに達します。春～秋はもちろん冬でも、日焼け止めと帽子は忘れないようにしましょう。夏は特にサングラスがあると過ごしやすいです。

★時差

シドニーと日本の時差は+1時間。日本が正午の時は、シドニーは同日の13時。

なお、オーストラリアにはサマータイムがあり、夏時間は毎年10月第1日曜日から翌年4月の第1日曜日まで、現地時間に1時間プラスとなります。

★生活費

ここ最近シドニーの物価が上昇しているため、東京と同じ、もしくは東京以上に高い。シェアハウスの家賃は、大体\$800（約8万円）で、1週間の定期券は大体\$30～\$50（路線によって異なる）。食費などを含めた全体の生活費の目安は、\$1,500程度（約15万円）になります。

★仕事先

オーストラリアのサービス業（レストランやコーヒーショップなど）は週末の時給が上がるため、ワーキングマーケットには人気。また世界的な観光都市のため、観光業の求人も多い。

- ・ジャパレス（日本食レストラン）
- ・コーヒーショップ
- ・ツアーガイド
- ・ツアードライバー
- ・お土産屋
- ・ファーム
- ・留学エージェントスタッフ



Melbourne



近代的で忙しい大都市のイメージが強いシドニーと比べると、歴史的な建物や文化が残り、のんびりして住みやすいという印象の強い街。元々イギリスの植民地であったオーストラリアですが、メルボルンにはイギリスの統治下だったことを思わせるブリティッシュ様式の建造物が今も数多く残っています。アフタヌーン・ティーをたしなむ習慣も残っているため、街中におしゃれなカフェが立ち並んでいます。。

「世界で最も暮らしやすい都市」で度々一位を獲得している都市です。

★気候

春（9月～11月）：夏（12月～2月）：秋（3月～5月）：冬（6月～8月）

昼夜の気温差が大きいため、日中は30℃を超えることもある夏でも1枚羽織るものがあると便利。メルボルンでは冬に雪が積もることはないが、車で3時間もドライブするとスキーが楽しめる。また、メルボルンも天気が変わりやすいことで有名で、「1日の中に四季がある」とよく言われます。暖かい日から暑い日まである夏、温暖で穏やかな春と秋、涼しい冬があり、全体的には温帯性気候です。夏の平均気温は25度、冬は14度です。降水量は5月から10月に最も多くなります。

オーストラリアの紫外線レベルは日本の10倍といわれています。晴天の日の太陽光線はとにかく強烈紫外線が強くなるのは午前10時頃からで午後3時頃ピークに達します。春～秋はもちろん冬でも、日焼け止めと帽子は忘れないようにしましょう。夏は特にサングラスがあると過ごしやすいです。

★時差

メルボルンと日本の時差は+1時間。日本が正午の時は、メルボルンは同日の13時。

なお、オーストラリアにはサマータイムがあり、夏時間は毎年10月第1日曜日から翌年4月の第1日曜日まで、現地時間に1時間プラスとなります。

★生活費

メルボルンもシドニーに次いで物価が高い街と言われている。シェアハウスの家賃は、大体\$800（約8万円）で、1ヶ月間の定期券は\$80。食費などを含めた全体の生活費の目安は、\$1,200程度（約12万円）になります。

★仕事先

オーストラリアのサービス業（レストランやコーヒーショップなど）は週末の時給が上がるため、ワーカーリメーラーには人気。メルボルンはカフェ文化発祥の地。どの都市よりもカフェの数が多く、またそのほとんどが個人経営のカフェなので、英語環境でのアルバイトが可能！ただし、バリスタ資格が必要。（現地語学学校にて取得可能）

また世界的な観光都市のため、観光業の求人も多い。

- ・コーヒーショップ
- ・ジャパレス（日本食レストラン）
- ・ツアーガイド
- ・ツアードライバー
- ・お土産屋
- ・ファーム
- ・留学エージェントスタッフ



オーストラリアワーホリパック料金

手配エリア

シドニー、メルボルン

料金表

語学学校8週間以上お申込の場合

210,000円（税込）

語学学校なし、または8週間未満のお申込の場合

280,000円（税込）

※ワーキングホリデービザ申請時、無犯罪証明や健康診断が必要な場合は、別途11,000円のサポート費用がかかります。

【現地オフィス1年間サポート内容】

★現地生活オリエンテーション

(公共交通機関の利用方法、銀行口座開設同行、各種書類手続き、SINナンバー申請補助、携帯電話契約サポート等)

★オフィス利用(インターネット、コピー等)

★郵便物の受け取り

★各種イベント・セミナー参加

★生活全般のご相談 etc...

【プログラム費用に含まれているもの】

■提携語学学校の手配費用

■渡航前オリエンテーション

■ホームステイ手配費用

■ホームステイ4週間滞在費用
(個室・平日2食・週末3食付き)

■片道空港送迎

■到着オリエンテーション

■日本人シドニー現地オフィス1年間サポート
(メルボルンの場合はリモート)

■海外送金手数料

■ビザ申請サポート

【プログラム費用に含まれないもの】

■渡航費（航空券）

■5週目以降の滞在費用

■海外保険

■現地生活費・交通費

■ワーキングホリデービザ申請費用 (\$635)

※2023年9月現在

プログラム概算費用

AUS \$1=90円の場合

	滞在1年間（シンプルプラン） ワーホリパックのみの場合	滞在1年間 ワーホリパック+語学3ヶ月	
渡航前にかかる費用			
語学学校申込金		¥20,700	\$230
語学学校教材費		現地購入	
語学学校授業料		¥388,800	週24レッスン \$4,320
ワーホリ申請関連費	¥57,150	\$635	¥57,150
ワーホリパック費用	¥280,000	税込	¥210,000
海外留学保険料（目安）	¥220,000		¥220,000
片道航空券（目安）	¥80,000		¥80,000
小計	¥637,150		¥976,650
渡航後にかかる費用			
現地滞在費用11ヶ月分（目安） ※シェアアパートの場合	¥792,000	目安\$800/月	¥792,000
現地生活費・交通費（目安）	¥756,000	目安\$700/月	¥756,000
小計	¥1,548,000		¥1,548,000
渡航前 + 渡航後の合計	¥2,185,150		¥2,524,650
現地収入 (\$2,500/月の場合)	¥2,475,000	11ヶ月分	¥2,025,000
実際にかかる費用 合計-収入	¥-289,850	貯金が可能！	¥499,650

- 語学学校はILSCシドニー校の見積もりとなります。他語学学校の手配も可能です。ご相談ください。
- 上記留学生保険料金は代表的なプラン料金を参考金額として掲載。補償内容・ご契約プランによって保険加入料が異なります。
- プログラム費用は、教育機関等の都合および為替レート変動により予告なく変更されます。最新料金はお問い合わせ下さい。
- 渡航3ヶ月前までのお申込みを御願いします。3ヶ月を切るお申し込みの場合、緊急手配料を別途頂戴いたします。